

(様式1)

座教総発 64号

令和6年2月8日

文部科学大臣 殿

座間市長 佐藤 弥斗

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

座間市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度

(担当)

座間市教育員会教育総務課 若林

住所：神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号

電話：046-252-8375（直通）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年9月、10月に学識経験者から意見聴取を実施。
令和5年11月に教育事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書を作成。本市ホームページにも公表。

(2) 評価の方法

令和5年9月、10月に学識経験者から意見聴取を実施。
令和5年11月に教育事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書を作成。本市ホームページにも公表。

4. 総合的な所見

令和3年度は、施設整備計画に基づき、防災機能強化事業とし、建築非構造部材の耐震対策工事及び大規模改造事業として老朽化したトイレの改修工事を計画どおり実施しました。(令和4年度施工)今後も学校施設環境改善交付金を活用しながら、学校施設の改善を行います。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

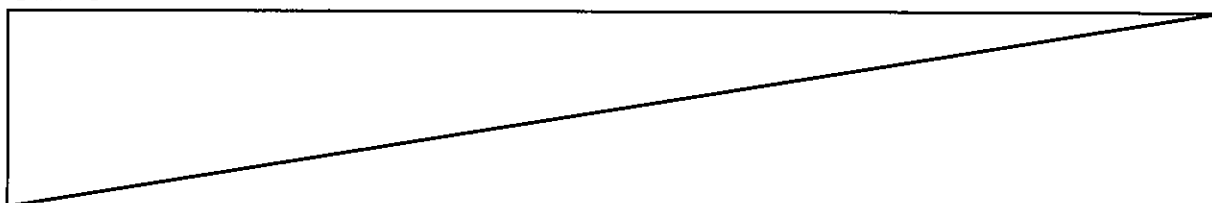
【所見】

相武台東小学校、ひばりが丘小学校の2校では老朽化した外壁等の剥落・落下防止のため改修工事を行い、安全を確保した。また、東中学校では老朽化した給排水管を改修し、配管の破損防止工事を実施した。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

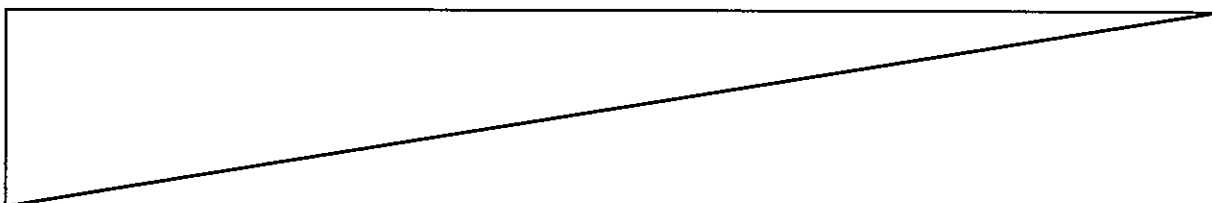
【所見】

西中学校では老朽化したトイレを改修し、大便器の洋式化及び床の乾式化を進めた。

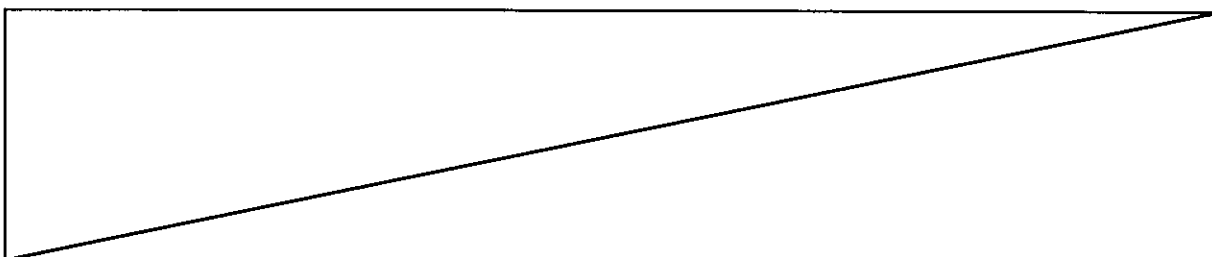
(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況



(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
相武台東小学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R4.5～R5.1	R5.1.25		
ひばりが丘小学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R4.5～R5.1	R5.1.31		
西中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.5～R4.11	R4.11.29		
東中学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R4.6～R5.1	R5.1.25		